

# 活動ニュース

## 高市首相の発言に関する 声明

### 高市首相の国会での「存立 危機事態」発言は重大な誤り

激動する世界情勢下において、日中友好の発展こそが明るい光を見だしているとき、今国会での高市早苗首相が、「台湾有事は存立危機事態」という集団的自衛権の行使を容認する発言をしました。

中国は、早速その高市発言を内政干渉であり、日中共同声明、日中平和友好条約での「台湾は中国の一部」の両政府確認に反すると猛反発をしました。

そして中国は、訪日、留学の自粛とともに、日本で

中国人が被害を被ることにも警戒を発しました。

わたしたちは、この事態に大いなる憂慮を覚えます。

このままでは日中友好は大きく後退するだけでな

く、断交しかねません。

政府が一日も早く日中間の 4 文獻に基づき、この

事態を改善されんことを厳粛に要求します。

## ☆中国事情講演会を開催



千葉県日中友好協会、同法人委員会、千葉県日中友好協会他地区日中友好協会の主催で、11月22日千葉市民会館3階特別会議室で、「中国を知る講演会」が開催されました。

講師は、中国国際航空日韓地区支社長馮力氏で「中日就航50周年～エアチャイナの現状と今後の展開～」というテーマで講演して頂きました。

エアチャイナは、この50年で大きく成長して、現有航空機が約950機で、日本航空、全日空を併せた保有機の2倍以上を持つ世界有数の航空会社に発展しているということです。

日本国内の発着空港は、羽田、成田、関西国際空港等9空港で北京、上海、杭州、深圳等に就航しています。

この50年間様々な経過がありましたが、多くの日本のお客様を中国に、中国のお客様を日本に運び、日中の交流に寄与できたことが、大きな喜びですと語っていました。日本の皆様には、中国にご旅行の際は、是非我社の飛行機をご利用ください、必ずご満足の頂けるサービスを提供いたしますと講演を締め括られました。

## ☆千葉大学学園祭

### 留学生会ブースに行列、横手学長も訪れる

11月3日、千葉大学学園祭の中国人留学生会のブースに激励に行きました。餃子、シュウマイ、焼きそば辺りは定番ですが、なんと北京ダックも。テント前は長い行列が出来ました。前日には横手学長も訪れたということです。学長先生もきつと北京ダックを頬張り、留学生たちの笑顔で歓迎されていたことと思います。



## 千葉市日中友好協会 理事会報告

11月22日、千葉県教育会館において、千葉市日中友好協会理事会を開催しました。会議の次第と内容は、以下のとおりです。

### 1, 会員拡大について、

現在の会員は、法人・個人の合計で、36であり、年当初の25から、大幅に増加しています。川村会長(県議)からは、来年2月の総会までに、50人・社まで拡大し、文字通り県連トップの地区協会として、県連を牽引していきたいと決意が述べられました。

各会員の皆様にも、ご協力頂き民間の活動で日中友好を維持拡大しよう確認しました。

### 2, 2026年度の総会、「春節のお祝い」の日時と場所について

日程については、2月14日(土)決定し、懇親会を開く都合から、総会の開催時間を17時30分、懇親会を18時30分としました。

会場については、人数の見通しを立て、別途検討するとなりました。

### 3, 特別会計の設置について

留学生会とのサマーツアーやお花見会等のイベントについて、会計の整理上特別会計とすることとして、柔軟性のある運営を図ることとしました。

### 4, 次年度の事業計画について

例年通り春のお花見の会、サマーツアー、秋にはスポーツ系等イベントを実施することとし、総会までに検討することとしました。

### 5, その他

千葉市友好都市の天津市が1986年、蘇州市呉江区が1996年に友好都市として提携し、来年それぞれ40年、30年の節目の年を迎えます。そこで、両市を訪問することを目的に、中国旅行を計画してはどうかと会長等から意見が出され、現下の日中関係を見ながら、できれば、明年の5月中の訪中を検討することとなりました。